

# 明日の結成集会に結集し訪米 阻止の向う意志統一を勝ち取れ!

(12月半)  
(教員生)

本日の学生共斗結成集会に結集し佐藤訪米阻止を労働者と連帯して、もう意志統一をなちどれり。

金大の吉野君。10月31日～11月1日兩日に渡る国行、動労の反合理化ストライキに當初は賛同する所も、そのヨリは政府独占の内閣の主義的再編策に対する斗いとして、とりわけ佐藤訪米を眞近にひかえた際での斗いとして極めて攻撃的質を有するものであることを確認しなければならぬ。吾方の、国民、労働のストを賛成されらかへこそ、だから労働者のためなど決めつけるのではなく、労働をも觀りがましの趣意で起ち上った戦略的行為を断固として評価せんとする、反獨占の立場に立つ、吾方の任務である。すでに太田地幹は、11月13日に、10、21斗争の規模を上回る行動提起をしてゐる。反安屋主の共斗も中央委員會と準備しているのである。一の11月佐藤訪米阻止斗争の意義は、沖縄の核付き返還と、それを背景とする70年代の東南アジアへの侵略的市場拡大を止めしろの意識的行動を打倒することであり、その二つは70年代を貫通してくる安保体制そのものに対する一定程度の打撃であることもあわせて確認しなければならぬ。

我々の名義と言葉の裏の苦難で現実化する斗いとは、中核、石川、島根の如く訪米阻止力名古屋全県委員会の物理的とのみ依拠するヨリではなく、ベトナムやお祭り時に踊るのではなく、そして又、民衆の如く学生だけのヨリでもやじてない。それは、曰く、労働のストに見られる様な、生産莫、職場でのストも含めた、労働者の圧倒的決起を中心とし、それと固く連帶した斗いにこそあるのだ。

全市大の学友諸君。

直ちに、クラスゼミで安保研を組織し、佐藤訪米阻止斗争の意義を確認し、訪米阻止斗争に大衆的に参画しようではないか。全ての学友は、明日は時半から養成室で行なわれる結成集会に参画せよ。

フローラル

11月佐藤訪米阻止!

和纏の核つと連携活動研究、和纏の労働的一体化教育研究

安保条約取棄!

大学立憲貿易化阻止－民主的改革

主争勝利!

佐藤内閣打倒!

アーチラボール

佐藤訪米阻止学生共斗市大実行  
安保条約取棄

市行  
大委(実準)